

令和5年度 市長公室運営方針

部局名 : 市長公室

部局長名 : 中山 秀人

基本方針（政策目標）

長期に及ぶ感染症の影響やロシアのウクライナ侵攻により顕在化した様々な課題に対応し、市民の命と暮らしを守り、泉大津市を90年・100年と持続的に発展させるため、官民連携・市民共創による本市独自の取組みを創出し、シビックプライドの醸成や定住・転入促進につながるよう、以下の主要事業に取り組んでまいります。

- ① 令和5年度を「シティプロモーション元年」と位置づけ、職員一丸となって情報発信できるよう各部局の先進的な取組みや意見を取りまとめ、効果的な手法で強力に情報発信することで定住・転入を促進するとともに、ふるさと納税のさらなる獲得を目指します。
- ② 令和3年に設置した官民連携デスクにより蓄積された知識や経験等のノウハウを活かし、市の課題解決につながる取組みを創出し、市民に新たな選択肢を提供できるよう、官民連携により本市独自の取組みの創出を加速させます。また、2025年大阪・関西万博のテーマやコンセプトに合致した取組みについては、2025年日本国際博覧会協会が提供するプログラム「TEAM EXPO 2025」共創チャレンジを活用し、本市から「日本の課題解決モデル」として、全国に発信していきます。
- ③ 「安全・安心な食糧の安定的確保に関する構想」に基づき、平時における安全・安心な食の提供や不測の事態に対応しうる安定的な食糧確保を目指し、市独自のサプライチェーンの構築に向けて、本構想に賛同する自治体、生産者、関係団体等との連携を推進していきます。
- ④ 若い世代がまちづくりに興味を持ち、考え、積極的に参画できる機会を創出するため、学生が主体となって運営を行う「いずみおおつ若者会議」をさらに推進させ、「いずみおおつ若者会議」の価値の向上とともに、将来有望な人財の

育成・獲得に繋げてまいります。

- ⑤ 社会情勢の変化に柔軟に対応しつつ、市の施策を強力に推進できる強靱な組織づくりをめざし、人財育成が組織の文化となるよう、人財育成の在り方を常に考え、実践してまいります。
- ⑥ 昨年度から本格実施をはじめた「女性のキャリアデザイン研修」がより組織内に浸透していくよう研修内容をさらに磨き、多様で積極的なキャリアアップの後押しとなる取組みを推進します。また、女性の社会参画の機会の充実を図る取組みや市内事業者と連携しながら男女共同参画推進に資する取組みをスタートさせます。